

授業科目	事例研究（高齢者福祉） Case Study (Welfare for the Aged)			担当教員	妻 孝承		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>本講は、高齢者福祉に関連する実践や研究の動向（先行研究、報告書など）について学び、高齢者福祉を科学的に理解することをねらいとする。また、高齢者福祉における現場の理解も必要であるため、高齢者福祉現場のフィールドワークを行い、理論と現状の類似性や相違性についても理解する。</p> <p>本講義で得られた多様な情報や知識をもとに、自分の研究テーマを深まらせて、その研究テーマが現場も貢献できるような研究を進める。本授業の目標到達は、高齢者福祉研究やその方法を理解し、社会福祉関係学会において学生自身で高齢者福祉研究に関する発表することを目指す。</p>							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法	評価比率		
関心・意欲 ・態度	「共生社会」をリードできる強い意欲を持つことができる。			グループディスカッション	25%		
思考・判断	高齢者の生活問題を、具体的に解決するための高度な思考・判断力を体得できる。			グループディスカッション	25%		
技能・表現	ホスピタリティの精神を貫徹させた高齢社会を実現するための技能が修得できる。			課題発表（プレゼンテーション）	20%		
知識・理解	世界のなかの日本の高齢者権利擁護についての原理と知識を獲得できる。			レポート	30%		
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>グループディスカッション（50%）は、発表時の質疑応答の正確さについて評価する。課題発表（20%）は、発表資料内容の質と量、及び、内容探求の深さにより評価する。グループディスカッションや課題発表のフィードバックは授業内で行う。レポート（30%）は、課題の探求の度合い、及び、正確にまとめられている点について評価する。なお、履修生の修士論文研究テーマに合わせて、教員がフィードバックを行う。</p>							
授業の概要							
<p>本講義では、事前に関連論文を予習して参加し、ディスカッションを行う演習形式で授業を進める。授業で使用する先行文献は、受講生のテーマに合わせて選別する。また、フィールドワークも行うため、学外で授業を行う場合もある。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：指定しない。資料を配布する。 参考書：指定しない。資料を配布する。（高齢者福祉に関連する学会誌）</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>本特講では、高齢者福祉に関して、社会科学的な思考を磨くことを念頭に置いて欲しい。そのためにも、最新の先行文献の予習、発表レジュメを作成、討論を繰り返すことことに積極的に参加してほしい。また、高齢者に関する多様な先行文献を研究し、オリジナリティのある研究課題を見つけてほしい。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	シラバスに基づいて、本授業の内容を説明する。	予習：シラバスを読む。 復習：研究計画を確認する。
2	研究テーマの発表	受講生の関心分野（研究計画）を発表し、今後の授業内容の方向性を検討する。	予習：研究計画書を準備する。 復習：研究計画の見直し。
3	高齢者福祉分野に関する 先行文献の研究「導入」	高齢者福祉分野の先行研究の見方や動向について学ぶ・	予習：学会誌を読む 復習：関連文献を収集する。
4	高齢者福祉分野に関する 先行文献の研究①	指定先行研究を読み、発表内容をまとめる。	予習：学会誌を読む 復習：関連文献を収集する。
5	高齢者福祉分野に関する 先行文献の研究②	先週の先行研究をもとに、発表とディスカッションを行う。	予習：学会誌を読む 復習：関連文献を収集する。
6	フィールドワーク①	高齢者福祉に関連するフィールドワークを行う。	予習：資料を読んでくる。 復習：フィールドノートをまとめる。
7	フィールドワーク②	フィールドノートを発表し、意見交換を行う。	予習：発表の準備 復習：関連文献を再度読む。
8	高齢者福祉分野に関する 先行文献の研究②	指定先行研究を読み、発表内容をまとめる。	予習：学会誌を読む 復習：関連文献を収集する。
9	高齢者福祉分野に関する 先行文献の研究③	先週の先行研究をもとに、発表とディスカッションを行う。	予習：学会誌を読む 復習：関連文献を収集する。
10	フィールドワーク③	高齢者福祉に関連するフィールドワークを行う。	予習：資料を読んでくる。 復習：フィールドノートをまとめる。
11	フィールドワーク④	フィールドノートを発表し、意見交換を行う。	予習：発表の準備 復習：関連文献を再度読む。
12	高齢者の権利侵害の事例 検討①	権利侵害や虐待事例について考える。ディスカッションに参加する。	予習：配布文献読む 復習：問題点を整理
13	ゲストスピーカー	高齢者の最新の社会課題について、現場のゲストスピーカーによる講話で学ぶ	予習：配布文献読む 復習：感想を整理
14	ゲストスピーカー講話の 振り返り	現場のゲストスピーカーによる講話で学んだことを振り返りながら、その解決方法について、先行文献から明らかにする。	予習：レポート作成 復習：研究ノートを整理して記述する。
15	振り返り	まとめとして、レポートを提出する。	予習：レポート作成 復習：研究ノートを整理して記述する。